

2019/3/26 キッザニア甲子園

職業体験バスツアー～キッザニア甲子園～



22名の外国にルーツを持つ小学生が職業体験バスツアーに参加しました。初対面の子ども達がほとんどでしたが、すぐに仲良くなりました。参加者全員から「楽しかった!」「また行きたい!」との声が寄せられました。子ども達にとって、大人になっても思い出に残るような良い一日になったと同時に、様々な職業に関心を持ち、将来について考える良いきっかけになったのではないかと思います。

このような機会を設けてくださった三木みどりロータリークラブの皆様、またご協力いただいたボランティアの皆様、どうもありがとうございました。



世界の国のコンニチハ⑦
～ベトナム編～

ベトナム語

Xin chào
(シンチャオ)



監修：チャオドックハオさん 2015年来日

令和元年度・2019年度総会



**令和元年度
三木市国際交流協会役員** (敬称略)

役職	名前	役職	名前
会長	宮永 淳	理事	川脇 康生
副会長	井本 太	理事	日下部 誠
副会長	高橋 信之	理事	吉田 尚美
副会長	安井 由次	理事	高田 恭一
理事	富田 孝昭	理事	大江実代子
理事	二杉 智幸	理事	中西眞佐子
理事	常深 裕史	監事	生田 淳仁
理事	前野 道明	監事	有野 勇
理事	藤田潤一郎	顧問	仲田 一彦
理事	戸田 大輔	顧問	西本 則彦
理事	戸田 昌樹	顧問	前田 君司

令和元年度三木市国際交流協会総会及び講演会が開催され、協会会員や一般の皆様が参加されました。

宮永会長による開会のあいさつに続き、三木市大西副市長、泉市議会議長、村岡県議会議員から祝辞をいただきました。

そして、今回は長年当協会に貢献のあった萬谷恵子様、ナーライフ兼寛様に感謝状を贈呈しました。萬

谷様は当協会の副会長として会の運営や姉妹都市交流活動にご尽力いただき、また英語教育に心血を注がれ、国際的な視野を持つ子供たちの育成に貢献されてきました。ナーライフ様は来日後、同胞たちの通訳として活躍され、またアラビア語講師として日本人にアラビア語を通してシリアの文化などを教えてくださいました。また、多文化共生推進のため、さまざまな場所で講演活動をされています。

続いて、平成30年度事業報告及び収支決算、令和元年度事業計画及び予算案が審議され、いずれも原案通り承認されました。



●年間予定 (イベントのチラシは会員の皆様には配布、または公的機関に設置しますので、ご覧ください。)

令和元年度事業計画	
5/11～3/28	「ことばの教室」開講
6/15, 8/1	外国人児童の居場所づくり 共催：関西国際大学
7/14, 9/15, 1/19	国際理解講座①～③ 共催：①三木市ユネスコ協会
7/25, 8/23, 1/11	多文化共生理解講座①～③ 「キッズインターナショナル ～○○ってどんな国？～」 共催：三木市立総合隣保館
8/24	子ども英語暗唱大会 共催：県立三木高校・教育委員会
9月末～10月上旬	姉妹都市交流 豪州フェデレーション市
11/2, 3	金物まつりチャリティバザー
11/10	ぐるっとワールド in Miki
11/24	みんなでテニスの楽しさ体験だ 共催：三木ロータリークラブ
12/25	インターナショナルパーティ in Miki
2/2	COOL MIKI 英語 de 落語 日本語 de 発表
2/22	国際料理教室 ベトナム料理
7, 12, 3月	MIA 広報 67, 68, 69 発行

2019 Event Schedule

5/11~3/28	Language classes start.
6/15, 8/1	Comfortable place for Foreign students Cosponsored by Kansai University of International Studies
7/14, 9/15, 1/19	International Understanding①～③ ①Cosponsored by Miki UNESCO Association
7/25, 8/23, 1/11	Multicultural Understanding for children “Let’s learn the world.”①～③ Cosponsored by Miki city Sogo Rinpokan
8/24	Kid’s Recitation Contest. Cosponsored by Miki senior high school & Miki BOE
9 end～10beginning	Study Exchange Program with sister city – Federation Council city, NW, Australia
11/2, 3	Hardware Festival International Charity Bazaar
11/10	Let’s learn and Experience the World!
11/24	Let’s enjoy Tennis! Cosponsored by Miki RC
12/25	International Party in Miki
2/2	COOL MIKI “Rakugo in English” & “Speech in Japanese”
2/22	International Cooking Class “Vietnamese Cuisine”
Jul, Dec. Mar	MIA Newsletter Vol. 67, 68, 69

私の生きがい、発展途上国の援助活動

講師 東村 真理子さん（国際エンゼル協会代表理事・北ルソン比日基金理事）



Bangladesh



総会後の講演では、長年に渡りバングラデシュへの支援活動をされている東村真理子さんから設立から現在に至る35年余りの活動の様子や体験談を聞きました。バングラデシュにおいて経済支援が必要な子ども達を教育し、育成するための施設や、社会的自立のための職業訓練所を設立するなど、さまざまなプロジェクトを展開されています。また、女性達が作るノクシカタという伝統的な刺繡をほどこした民芸品の改良を指導することで商品化しました。そして、それを日本各地で開催されるチャリティーバザーやバングラデシュフェアで販売し、今では人気商品となっています。

国籍や立場を超えて、マイノリティに寄り添い、心の支えとなることの大切さをあらためて考えることのできる良い機会となりました。

外国人が体験した日本のアレ?

がい こく じん たい けん に ほん あ れ?

漢字はとてもむずかしいですが、おもしろいです。でも、話すとき、ちょっと早いので、ゆっくり話してほしいです。**犬米話**
(ベトナム・26才)

日本人はスープを飲むとき容器を口に運んで飲みます。日本はゴミが少ないです。またゴミを捨てるとき仕分けをします。日本の会社では毎朝、朝礼があります。(タイ・26才)

日本では初めて会った人はおじぎだけですが、タイでは両手を合わせながらおじぎをします。タイではバイク入口が多いです。タイでは二人乗りが許されていますが、日本ではダメです。(タイ・22才)

インドでは電車の中はうるさいですが、日本ではあまり話せない。日本人はインド人がまいにちかれーたいたいおも毎日カレーを食べると思っていますが、そうではありません。(インド・27才)

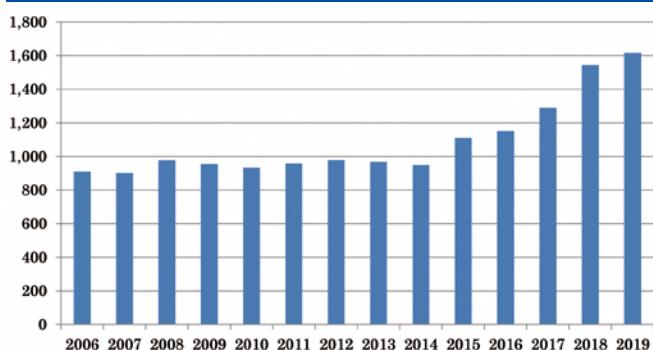
日本人はじょうだん頭をたたいていいけど、インドネシアではぜつたいにしてはいけません。(インドネシア・22才)

日本では自転車は1人だけですが、タイでは2人でも3人でもいいです。日本の料理は辛いですが、タイではもっと辛いです。タイではスプーンでご飯を食べますが、日本では、箸でご飯を食べます。(タイ・21才)

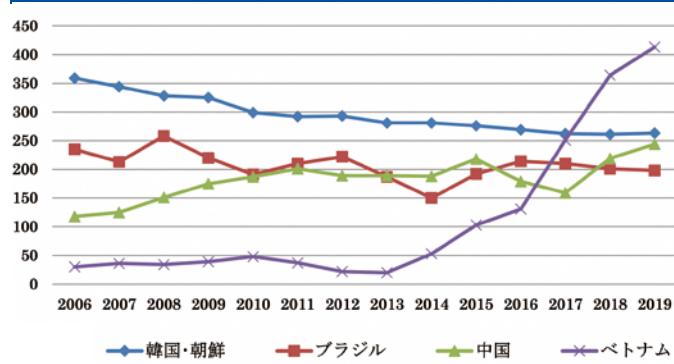
ブラジルの屋根の色はだいたい茶色ですが、日本はいろいろな屋根の色があります。レストランに行くと店員がなんかいも「いらっしゃいませ」と言っています。(ブラジル・61才)

日本人は、おじいさん、おばあさんになっても働いていることにびっくりしました。マンションに住んでひとひどい人が、となりに住んでいる人のことをしらないのはなぜかわからない。(インドネシア・25才)

三木市内在住外国人の推移



主な国別外国人数の推移（三木市内）



ジョイントミーティング



会うことのない各クラスのみなさんがこの交流を通して、励みになりました。

新しい講師紹介

Dominick Kimura ドミニク木村先生

英会話実用クラス 月曜日19:00-20:30(年間30回)

I'm half Filipino and half Japanese. I grew up in the Philippines and decided to move here in Japan after graduating from university. I started working here in Miki as an ALT two years ago and so far I love my time here. I've met a lot of Japanese and foreigner people because of the wonderful job MIA is doing in bridging the foreigners into the Japanese culture. I'm looking forward to seeing and talking with everyone in the future!



私は、フィリピンと日本のダブルです。大学までフィリピンで暮らし、卒業後、日本へ移り住みました。2年前にALT(外国語助手)の職に就き、ここでの生活はとても気に入っています。三木市国際交流協会が外国人に日本文化への橋渡しをしてくれるので、様々な日本人や外国人との交流があります。将来、もっと多くの人々と出会えることを期待しています。

20数年続くことばの教室の恒例の行事では、英語、中国語、韓国語、スペイン語のレッスンを受講されることばの教室の皆さんのが一堂に会し、歌、劇、クイズなどで一年間の成果を発表しました。「上を向いて歩こう」の歌を英語で齊唱し、また、多言語でのクイズの際は大変盛り上がりました。日本語教室の出し物として外国人の学習者の方々のインタビューDVDが上映されました。普段は出でお互いに刺激し合うことができ、今後の語学学習に向けて

小夜姫先生

英語落語入門クラス 金曜日10:00-11:30(年間12回)

2002年、故桂枝雀氏が1983年に英語落語を始められた、HOEインターナショナル英会話スクール「英語落語道場」で故山本正昭プロデューサーに英語落語を教えていただき、以来17年間、国内外で英語落語を披露しております。



フリーに転向後、もっと身近に「おもろい」英語落語をと、活動場所を広げております。皆さんに英語落語の醍醐味を味わっていただけるよう頑張ります。

岡本壽美子先生

日本語教室(日本語教師) 月曜日19:00-20:30(年間30回)

3月末に教員を退職し、4月から外国人技能実習生の皆さんなどに日本語を教えています。皆さん、礼儀正しく、授業態度も真剣です。各々が将来の夢に向かってひたむきに努力しています。日本語をわかりやすく説明するのは大変ですが、夢の実現の手伝いをしたいと願っております。



2019/5/25 かじやの里メッセみき

「鍛冶でっせみき」



建築に興味のあるアメリカ出身の新任ALTに三木の金物を知つてもらおうとスタッフが案内しました。母国で鎧を使用した経験があるので、カンナなど他の道具にもトライしました。母国の使用方法とは違いましたが、会場の専門家に教えてもらい、すぐに慣れました。言葉の壁を感じないほど良好な交流が行われました。

花見



花見は春の風物詩です。今年のお花見には会員の方々に加え、通りすがりのマレーシア人と日本人のカップルも参加してくれました。インド・ブラジル・タイや日本の料理、さらにはフルーツやお菓子が持ち寄られ、いろいろな国の料理を皆でシェアして食べました。少し肌寒く、満開には至りませんでしたが、美しい桜の木の下で、皆で食べて語り合い、楽しいひと時を過ごしました。

日本に来てから、毎年花見をします。川の周りにある桜の下でご飯を食べたり、遊んだりするMIA主催の花見に参加出来るのは本当に嬉しいです。今年、小野市のおの桜づつみ回廊に行くことが出来ました。3km以上広がる美しい桜を見たとき、私は将来の妻と手をつないでその廊下を歩くことが夢となりました。インドでは桜があまりないので、花見をしません。夏休みにマンゴーの木の下で遊ぶ「ピクニックのようなこと」をします。

クマール パール マヘンドラ(インド)

2019/5/5 三木城址周辺

別所公春まつり

日本の伝統的な甲冑や道中着に身を包んだ市内在住外国人と外国にルーツをもつ方々が集まりました。甲冑俱乐部のご協力のもと、日本文化を体験する千載一遇のチャンスを満喫しました。

地域のみなさんからお声をかけていただいたり、一緒に写真を撮ったりと素晴らしい交流の場となりました。

武者行列に参加しました。とても楽しかったです。今思い出しても感動します。日本に来て半年ぐらい初めて日本の伝統文化を感じました。とても重い服を着て三木の古い城跡を回りました。暑くて疲れましたが、いろんな外国人と一緒に話しながら歩いて忘れるような気がしました。友達もできました。一緒に写真を撮ったり助け合ったりしました。

ミョウズイ(中国) 関西国際大学留学生



2019/5/19 ナメラ商店街

レトロヂ



三木市城下町まちづくり協議会が主催するイベントに初参加しました。歴史情緒あふれる湯の山街道茶屋をお借りして、ミサンガ手作り体験コーナーを設けたり、ブラジルコーヒーやミサンガを販売したりしました。来場者は世界に一つのマイミサンガに大満足のようでした。

ボランティアとして参加したブラジル人の方々は、会場のレトロな雰囲気に興味津々の様子でした。



日本語ボランティア育成講座



講 師 斎藤 明子さん（神戸YWCA学院講師・神戸女学院大学非常勤講師）
参加者 約35名(2回シリーズ)

講座では、外国人の日本語学習を支援する際の日本語ボランティアの心構えや、具体的な学習方法を学びました。2回目では、実際に外国人技能実習生を招き、実践的な会話をするなどボランティアの皆さんには研修の成果を披露しあいました。当日模擬生徒となられた技能実習生のみなさんのおかげで、研修が順調に運びました。

年々増加する外国人の日本語学習の要望を受け、現在ことばの教室日本語クラスでは、日本語ボランティアの皆さんとの支援のもと、外国人の方々が熱心に学習に励んでいますが、ボランティア数が不足しています。見学も大歓迎です。
皆さんのご参加をお待ちしています。

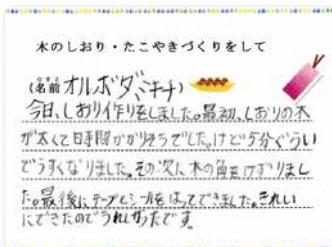
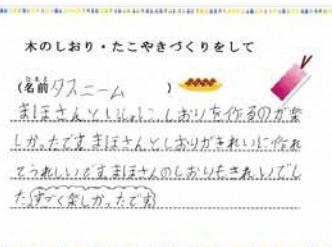
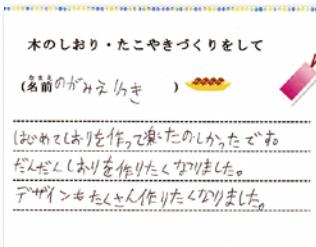


2019/6/15 市民活動センター

外国人児童の居場所づくり



今年で3年目を迎えた関西国際大学との連携事業では、大学1年生7名と
外国人にルーツを持つ児童7名が、物づくりなどの共同作業を通して親交を深
めました。まず、金物工業共同組合顧問の魚住徹さんから、鮑(かんな)で杉の
木などを削り、しおりを作る指導を受けました。それから、みんなでたこの入っ
ていないたこ焼きを焼きました。たこの代わりにソーセージやチーズちくわを
入れました。5か国の人たちが協力して作ったたこ焼きは多文化共生のエッセンスが詰まっていて、いつものたこ焼きよりおいしかったです。



2019/4～ 株式会社ナリス化粧品

日本語教師による外国人の日本語学習支援

市内の各企業に勤務される外国人技能実習生の皆さんは、総じて日本語の習得にとても熱心です。数年前から外国人技能実習生を受け入れておられる株式会社ナリス化粧品さんは実習生向けの日本語教室を運営され、当協会から日本語教師を派遣しました。



1期生～3期生までそれぞれのレベルやニーズに応じて教師はカリキュラムを組み、レッスンに臨んでいます。

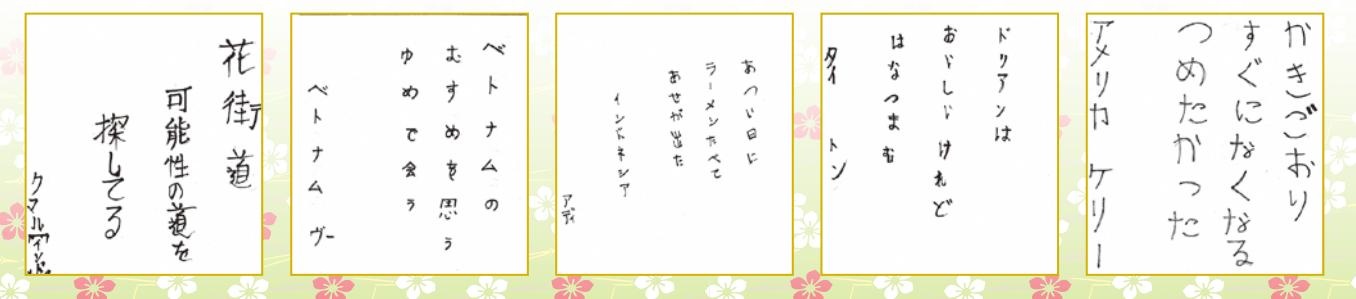
前述の企業だけでなく、すでに介護の分野やワーキングホリデーを利用しての就労者も在住されており、今後、学習意欲の高い外国人に誰がどんな支援をどのように行うかが課題となることでしょう。



日本語教室便り

日本語学習の一環として日本文化についての研修を行いました。それぞれが思うこと、感じることを、季語などを気にせず、俳句の5—7—5にあてはめてみました。

母国の家族を思う人、日本語学習への意気込みを語る人、日本での異文化体験を題材にする人、千差万別の作品が出来上りました。仕上げはボランティアの支援のもと筆ペンを使用して色紙に書きました。



まえむきに暮らす

ブービエン ブンナリーさん

地域の会合におけるリレートークの抜粋



国はどこですか。

どれくらい日本に住んでいますか。

ラオス出身です。2018年6月に日本に来ました。
1年たちました。



どうして日本に来ましたか。

7年前にラオスで日本人と結婚しました。二人の子どもの教育を考え、日本に住むことにしました。



母国と日本で同じこと、違うことは何ですか。

日本とラオスでは同じことはありません。
ラオスでは、朝に待ち合わせをしたら、9時に1人、10時に1人、全員がそろうのは12時になってしまします。日本では、8時に待ち合わせをしたら、7時50分に待ち合わせ場所に着かなくてはいけません。遅れではダメだから、その日の朝、時計ばかり見ていてます。



嬉しかったことを教えてください。

日本では学校や病院にお金がかからないこと。
ラオスでは、公園にもお金が要ります。



困ったことを教えてください。

嫌な思いをしたことでもよいです。

子どもの行く幼稚園の先生と話せません。幼稚園の手紙が読めません。だから、行事が分かりません。



その時、どうしましたか。

三木市国際交流協会で日本語の勉強を始めました。ボランティアの先生に助けてもらいます。



母国について思うこと

家族と会いたいです。



将来、どうしますか、何をしたいですか。



日本語を勉強して、仕事をしたいです。



子どもを大学に行かせたいです。



その他、日本人に伝えたいこと、言いたいことなど



日本はとても良い国です。漢字が難しいので、ひらがなをつけてほしいです。

第1回国際理解講座

気持ちのメッセージリレー・カトマンズ便り

入場無料

応募締切 7/10



とき 7月14日(日) 13:30~15:00
ところ 三木市教育センター 4階大研修室
講師 水場あけみさん
 NPO法人ラリグラス理事長
 ガネシュ・マン・シン・ファンデーション
 日本支部 副代表

 ネパールについての話が聞ける良い機会です。
 興味のある方は是非ご参加ください!!

第1回多文化共生理解講座

**~キッズインターナショナル~
イギリスってどんな国?**

  **応募締切 7/18**

とき 7月25日(木) 9:00~11:00
 (受付は8:30~)
ところ 三木市立総合隣保館
 (三木市志染町吉田823)
内容 イギリス出身のザックさんとの交流会
 ・イギリスのことがわかるお話、クイズ
 ・世界にひとつだけのしおりづくり
持ち物 飲み物、300円(保険代、材料費含む)
 ザックさんへの質問
定員 15人(小学生)保護者の方もどうぞ!

第2回多文化共生理解講座

**~キッズインターナショナル~
フィリピンってどんな国?**

  **応募締切 8/16**

とき 8月23日(金) 9:00~11:00
 (受付は8:30~)
ところ 三木市立総合隣保館
 (三木市志染町吉田823)
内容 フィリピン出身の
 木村ドミニクさんとの交流会
 ・フィリピンのことがわかるお話、クイズ
持ち物 飲み物、300円(保険代、材料費含む)
 ドミニクさんへの質問
定員 15人(小学生)保護者の方もどうぞ!

第2回国際理解講座

研修バスツアー 国立民族学博物館 & Comm Cafe

応募締切 8/20



最大級の民俗学博物館と世界の味を体験してみましょう!!
とき 9月15日(日) 8:45集合
 9:00出発 15:00解散
集合場所 三木市文化会館前駐車場
参加費 一般 2000円 会員 1500円
 外国人 1000円
持ち物 飲み物
 ※定員を超えた場合は抽選となります。
 ※キャンセルの際は7日前までにご連絡ください。
 7日を過ぎるとキャンセル料が発生します。

**子ども出場者募集
英語暗唱大会**

課題文を1つ覚えて、発表してみませんか?
 出場者には記念品を贈呈します。



日時: 8月24日(土) 13:00~
場所: 三木市立教育センター
 4階 大研修室
募集人数: 40名程度
 ※応募多数の場合は抽選により選考します

応募締切 7/25

[三木市国際交流協会 検索] H Pから応募用紙をダウンロードいただき、お申し込みください

 **姉妹都市フェデレーション市訪問団ホストファミリー募集**
 姉妹都市オーストラリア・フェデレーション市から学生訪問団が三木市に滞在されます。ゲストの受け入れ家庭を募集しています。
 [家庭滞在期間] 9月下旬~10月上旬訪問予定

応募締切 8/20

地域や学校での多文化共生の促進には、**出前講座**をご利用ください

- ・三木市の国際交流について
- ・外国人とお話ししてみようなど

FMみつきい放送
 76.1MHz 毎月水曜日12:35~

外国人スピーチ、
 子ども英語暗唱、
 多言語情報発信

会員の皆様のご理解ご協力のもと、令和元年の協会事業が滞りなく開催されています。これらの多種多様なイベントを支えてくださるボランティアの中に新人が増え、協会が活気付いていることは非常に喜ばしいことです。

昨年度の会員数は法人・団体会員が39団体、個人会員が419名、外国人会員は100名近くになりました。日本語ボランティアによって日本語学習支援を受け、実力を付けられた方々の中には、通訳翻訳を担い来日する同胞の助けとなっている方もいます。国籍、年齢を超えた交流を重ねることで相互理解が深まり、さらに互助へと進んでいます。

国際交流や多文化共生の活動は特別な事でなく、すべての人に幸せで心安らかな生活をもたらすものであるというのが、最近の風潮のようです。それらは、我々にとって心や思考の糧になり、見聞を広める機会にもなります。

今後のイベントなどにもどうぞお気軽にご参加ください。お待ちしています。

編集あとがき



編集・発行

三木市国際交流協会

Miki International Association

〒673-0492 三木市上の丸町10-30(三木市役所4階)

【TEL&FAX】(0794) 89-2318

【E-mail】kokusai@city.miki.hyogo.jp

【HP & facebook】[三木市国際交流協会](#) 検索